

平成29年度行政評価シート【個表】

平成 29 年 6 月 22 日

評価対象事業		評価者	道水路管理課担当課長 芳賀 哲夫		
都整-06	実施事業	街路照明灯事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	道水路管理課
			<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	道路整備	施策の方針	道路・橋りょうの整備・維持管理	

1 事業の目的

対象	市民等
意図	夜間等の通行車両や市民等の安全確保のため。
効果	道路の街路照明灯の良好な維持管理を図る。

2 平成28年度に実施した事業の概要

<p>既存の街路照明灯の維持修繕等を行い、市民が安全な生活を送れるまちづくりを図った。 安全な通行を確保するために街路照明灯の設備整備を行った。</p>
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度決算		28年度決算		データ区分	29年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,243人	80,676世帯	176,869人	80,928世帯	176,466人	81,150世帯		・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数								
運営資源状況	決算値(千円)	28,118	21,486	21,486	当初予算(千円)	22,753		
	国県支出金				国県支出金			
	地方債				地方債			
	その他				その他			
	一般財源	28,118	21,486	21,486	一般財源	22,753		
事業経費運営	人員配置数	1.2	1.2	1.2	人員配置数	1.2		
	人件費(千円)	9,472	9,302	9,302	人件費(千円)	9,766		
	総事業費(千円)	37,590	30,788	30,788	総事業費(千円)	32,519		
	市民1人当りの経費(円)	212	174	174	市民1人当りの経費(円)	184		
	対象者1人当りの経費(円)				対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	1. ある
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	2. 廃止・休止による影響は小さいがある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
		協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 新設要望への対応や経年劣化への対応としての補修費等の増加が考えられるが、LED化することにより、電気料の節約を図り、予算規模を維持する。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	既に設置されている全ての街路照明灯のLED化を行うなど、電気料を節約し事業費の削減余地はある。削減した事業費を支柱等の補修等に使用し、予算規模を維持していく。	

平成28年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	照明灯の支柱等の経年劣化に対応する必要がある。	
課題解決のために行った平成28年度の取組	既に設置されている街路照明灯の適正な維持管理を行うため、職員によるパトロールなどを実施した。	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	既に設置されている街路照明灯の省エネルギー化を全街路照明灯の96%について実施したが、残りの街路照明灯の省エネルギー化も図る必要がある。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項								
団体名								
他市実績								
比較事項								
団体名								
他市実績								
比較事項								
団体名								
他市実績								
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	省エネルギー・LED化					単位	基	指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
省エネルギータイプ及びLED化を行い、電気料を節約する。	目標値	1,264	1,270	1,274						
	実績値	499	499	1,223						
	達成率	39.5%	39.3%	96.0%						
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										